

ニュースに一言

商店街振興

伊藤優徳さん（静岡産業大2年、20歳） 浜松市東区 大学1年生の時から、磐田市の中心市街地で年4回開かれている軽トラ市にボランティアスタッフとして参加し、軽トラ市の集客力に毎回驚いています。出店者だけでなく地元商店主の皆さんからも、商店街の活気を取り戻そ

磐田市の2017年秋開催の「第4回全国軽トラ市」の会場に決まった。路上に軽トラックを並べ、荷台を活用して地場産品を販売する軽トラ市は、全国各地で商店街の新たな振興策として注目が集まる。



若者が参加する 仕組み作り重要

うという気持ちを強く感じています。

自分が関わってみて、若い世代をまちづくりや商店街振興の活動に参画させる仕組みが重要と考えるようになりました。何かしたいとは思っていても、きっかけがないとなかなか動けない若者もいます。上の世代から見ると少し物足りないかもしれませんが、若い世代にもっとまちづくりに挑戦する場を与えてほしいです。若者が参加すればきっと新しい何かが生まれるはず。来年秋の全国軽トラ市に向け、幅広い世代が集まる仕掛けを提案したいです。

ディーポップ DeePop

ツイッター、投稿専用コード



～はじける世代を深く